



会議所を知ってもらうことが重要ですが、基本的には、中小企業の声が集約された団体であり、この集約した意見を活用して、地域や社会を変えていく団体であることを、商工会議所の一役を担う青年経済組織として周知することを目指します。

**広報**・今年度は全国ゴルフ大会が行われます。メンバーに求めることは、**西岡くん**・全国大会や全国会長研修会を経験した各地の単会の話を聞くこと、単会内での出席率が急激に低下している単会もあると聞いています。理由としては、大きな大会が終わり、目標が無くなったことで、会の活動に一線を引いてしまうメンバーがいるからです。令和4年度、北大阪YEGは日本YEG第40回全国会長研修会の主管と40周年式典事業の大きな事業を二つ実施しました。会長研修会と式典事業で培い高まったエネルギーを放つ場と

今月の青翔では、第43代北大阪商工会議所青年部会長に就任した西岡寛明君にスローガンに込めた思いと本年度への意気込みについて伺いました。

**広報**・令和6年度スローガン「変化を創る。未来を変える。紡げ時代へ。」のスローガンに込めた思いをお聞かせください。

**西岡くん**・新型コロナウイルス感染症の蔓延が終息に近づき、ウィズコロナで感じていた価値観と、Afterコロナでの価値観は、大きく変化しています。5年後の企業存続率が10%程度といわれる時代の中、時代に即した変化を創る企業が生き抜き・生き残るのではないかと考えます。それは、我々青年部においても同じで、変化を続けたいと時代に取残されたいと定めていくので、先導者として時代に取り残されてはいけないと思います。だからこそ、どんな変化を創っていくか、未来に繋げるため、未来を変えるために行動をしないと、次の世代に引き継ぐことが出来ないという思いを込め、このスローガンを作りました。



**広報**・スローガンにも含まれていますが、所信表明の中に「変化」という表現をどこで使われているかという点について教えてください。

**西岡くん**・ダーウィンの進化論を例にすると、これは生物の進化論の歴史で、変化しない種は生き残れず淘汰されるということが言われています。今の時代に置き換えても同じことが言え、ここ数年で変化の流れが特に速くなっており、変わらぬものは淘汰されてしまいます。様々な団体や協会がある中で、YEGは何をするのか、な

して、令和6年度YEG全国ゴルフ大会を設定しました。また、令和5年度は会長研修会のお礼を行う期間として過去に参りましたが、この全国ゴルフ大会開催を通じて、改めて全国のYEGメンバーの皆様へ御恩をお返しさせていただきたいと考えております。北大阪YEGは毎年多くの方に入会いただいています。こういう大きな大会を経験していない方は、ぜひこのゴルフ大会に少しでも関わってもらい、多くの経験をして欲しいと思います。また、大きな大会を知らない世代を作りたいと思います。

携わっていただく方には、全国の方々が集まるゴルフ大会で、多くの人たちと交流し、次のYEG活動に繋がって欲しいです。

**広報**・最後に会長の今年度の意気込みをお願いします。

**西岡くん**・2022年に策定されたビジョンにもあるように、自ら入りたいと思える、誰一人取り残さない単会に向かって、少しでも変化を作っていくように、そして北大阪YEGがいつまでも続けるような事業・例会を作り上げていきたいと思っています。1年間よろしくお願います。

**広報**・西岡会長ありがとうございました。

西岡会長と共に令和6年度北大阪YEGが始まりました。北大阪YEGメンバーは是非、当事者として共に進化していきましょう。

今回は、北大阪商工会議所 久門会頭と西岡会長との対談を予定しております。どうぞお楽しみに。

第282号

# 西岡会長インタビュー

ゼYEGが存在するのかが発信するにあたって、我々も変化が必要で。他の団体がどんどん変わっていく中で、我々が取り残されてはいけないと思、今年度は試金石となる活動を散りばめ、青年部としての未来を変えていく取り組みを行います。また、青年部全体だけでなく、メンバー自身も変化をして欲しいという思いを込めました。メンバー自身も例年通り、いつも通りという思考停止に陥ることなく、自ら進んで意思表示をして欲しいと切に願います。まず、メンバー一人一人が意識改革をすることで、一つ一つ事業が変わり、青年部全体の変化へと繋がります。

**広報**・会長所信表明の中に北大阪YEGブランドとありますが、会長が目指す北大阪YEG像を教えてください。

**西岡くん**・多種多様な団体がある中、自らの意思で、北大阪YEGに入りたいたいと思ってもらえる会でありたいと思います。中期ビジョンには、自ら入りたいという文言に加え、「誰一人取り残さない」という言葉を入れてあります。これは帰属意識がないと生まれませんのだと思っています。帰属意識がどのような芽生えるかを考えると、自分たちがやっている活動にブランド価値が



あること、メンバー自身がその価値を認識することが必要だと思います。理想とする北大阪YEG像は、地域から認知されている団体であることです。たくさんの方の団体がある中でも、我々が所属する商工会議所は、商工会議所法という法律の基に設置された国に認められた経済団体です。それにもかかわらずその部会である青年部の知名度が低いというのが現状です。YEGのブランド価値を確立するには、まず商工

青年部ニュース  
発行  
北大阪商工会議所  
青年部 広報委員会

## 北大阪商工会議所 青年部

# 会員募集

商工会議所青年部【YEG】は  
次代の地域経済を担う  
若手経営者の集まりです。

令和6年度スローガン

### 変化を創る。未来を変える。紡げ次代へ。

令和6年度会長 西岡 寛明

ご興味のある方は  
こちらへ

〒573-1159 枚方市車塚1丁目1番1号 輝きプラザ「きらら」6F 枚方市立地域活性化支援センター内  
TEL: 072-843-5163 FAX: 072-841-0173 北大阪商工会議所青年部事務局 <http://kitaosaka-yeg.jp/>